

日本女子テニス連盟(広島県支部)の大会での注意事項(選手用)

1. 開催要項(大会2ヶ月前にHP掲載)をよく読んで申込む。
参加資格制限のある大会は十分確認する。
 2. 実施要項、ドローで大会内容を確認する。(約2週間前にHP掲載)
 3. やむを得ず棄権する場合は、必ず実施要項記載の担当者に連絡する。
当日はメールまたは8:30以降に携帯電話へ連絡する。メールには所属クラブ・出場種目・氏名を忘れずに!
 4. ドローに記載されている集合時刻までに受付を済ませる。
 5. 試合進行は全てオーダーオブプレーで行う。若い番号の組は本部でボールを受け取る。
掲示板に注意し、次の試合に貼られたら、コート付近で待機する。
前の試合の選手が握手をしたら、試合のできる服装でコートに入り、速やかに試合を開始する。
 6. 朝一番の試合に入る場合は、若い番号の組がボールと一緒にスコアカードも持って行き、審判台の高い位置に取り付ける。ネットをしっかり上げ、センターストラップの高さを91.4cmにあわせる。(メジャー使用)
 7. コート内外でボールを使った練習は出来ない、練習は壁打ちコート内(9:00~)のみ。
試合前の練習はほとんどの試合でサービス4本のみ。
 8. 審判は原則としてセルフジャッジ。判定とコールは瞬間的に、相手に聞こえるような大きな声と明確なハンドシグナルで行う。ライン際など自分で判定できず迷った場合は、すべてグッド(入っていた)とする、決して観客の助けを借りてはいけない。
 9. サーバーはサービスを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。
 10. 奇数ゲーム終了後エンドチェンジをし、スコアカードに現スコアを掲示する。(若番が赤)
 11. ポイントとポイントとの間は25秒以内とする。エンドの交代は、90秒以内とする。
ただし、第1ゲーム終了後とタイブレークゲーム中は、エンド交代時も休憩はできない。
 12. トイレットブレークはセットブレーク時にとることができる。ただし状態が深刻であるとアンパイアが判断した時は緊急措置として認める。8ゲームプロセットまたは1セットマッチの場合、広島県支部では、状態が深刻であるとアンパイアが判断した時に限り、緊急措置として1試合に1回のみ認める。必ずロービングアンパイアまたは本部を呼ぶ。
 13. 怪我や、けいれんなどで試合が中断している場合、またはリタイアしたい場合はロービングアンパイアまたは本部を呼ぶ。
 14. 握手をした時点で試合終了となる。双方がスコアをよく確認し、両者納得の上で握手をし、速やかに勝者がボールと対戦表(ポストイト)を本部に提出し、結果を報告する。
- ※ 試合中困ったこと(スコアが相手とくい違う、相手のジャッジに不満がある、フットフォールトが気になる、タイブレークがわからない等)があったらロービングアンパイア(コートを巡回している役員)、または本部にお尋ねください。

【広島県支部のホームページ <https://www.jltf-hiroshima.net/>】
HPでは要項・申込書・ドロー・大会結果などを掲載します。ダウンロードもできます。
またドロー会議後に試合日程(予定)を掲載しますが、詳細は実施要項で再度確認してください。

【広島県支部のフェイスブック】
携帯からは <https://m.facebook.com/jltf32>
パソコン、スマートフォンからは <https://www.facebook.com/jltf32>
フェイスブックでは天候による大会日程や集合時間の変更がある場合にお知らせします。